

人間関係学科 H R S 松原七中1年 第3パッケージ

なかまと協力しよう！！

1. 本パッケージのねらい

1年生が入学して2ヶ月がたった。日々の学校生活の中で、お互いのことを徐々に知ってきている。その中で、トラブルも起こり始めている。「いのち」学習とも絡めて、お互いの個性を理解し、助け合い高め合える関係を作りたい。

そこで、本パッケージでは、グループワークなどを通して、仲間の失敗を受け入れながら、力を合わせて一つのことをやりきることの楽しさを感じ、仲間との関係を深めていけることをねらいとした学習に取り組む。

2.『さあ 新しい自分に出会おう』パッケージ全体を通しての目標（ターゲットスキルとねらい）

* コミュニケーション力

- ・課題を克服するために、仲間と適切な意思疎通を行う

* 決断と問題解決

- ・仲間と協力して課題を克服する

3.『さあ 新しい自分に出会おう』パッケージ全体の流れ

第1時・・・「食料がない！班員みんなで生き残ろう」

アイスブレーキング：「わたしの好きなものプレゼント」ゲーム

メインエクササイズ：サバイバルゲーム

第2時・・・「クラスで協力！ スーパー新聞ジグソー」

アイスブレーキング：「気持ちをあわせて カードでドン！」

メインエクササイズ：スーパー新聞ジグソー

第3時・・・「イライラ克服グループワーク スパイダーリフト」

アイスブレーキング：「写真を元にもどすんだい！」ゲーム

メインエクササイズ：スパイダーリフト

4. 実施時期

1年生、1学期。

5. 各時間の具体的展開例

第1時 「スーパー新聞ジグソー」

【本時のターゲットスキル】

対人関係 コミュニケーション力

【本時のねらい】

- 1) 仲間と助け合いながら課題を解決する方法を学ぶ
- 2) 課題を克服するために、仲間と適切な意思疎通を行う

【エクササイズ】

アイスブレーキング：「気持ちをあわせて カードでドン！」

メインエクササイズ：スーパー新聞ジグソー

【本時の流れ】

	時間	活動の流れ（教員の教示・子どもの反応と動き）	留意点・教具等
ウォーミングアップ	7分	<p>前時の復習</p> <p>前回のパッケージでは、仲間と協力するワークを行った。6月からは「いのち」学習もスタートした。</p> <p>お互いに助け合える関係をつくっていきたい。</p> <p>ウォーミングアップ</p> <p>「気持ちをあわせて カードでドン！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3種類の絵を描いたカードを全員分用意しておく ・班になり、お互いに向かい合って座る ・3つのカードの中から一枚のカードを選ぶ ・「カードでドン！」のかけ声にあわせて、選んだカードをおでこの前で見せ合う ・全員のカードが揃ったら拍手！ <p>気持ちがひとつになった班、残念ながらカードが揃わなかった班もあったけれど、個性豊かな班のみんなの気持ちを一つにしてワークをしていこう。</p>	<p>今までの学習を、簡単にふりかえる。</p> <p>今日の学習のねらいを説明する</p>
インストラクション		<p>今日の新聞ジグソーは、小学校でも行っている。そこで、今回は少しバージョンアップを行い、クラス全員で夕刊を復元する。</p> <p>『スーパー新聞ジグソー』の〔準備物〕と〔方法〕を確認する</p> <p>〔準備物〕</p> <p>新聞紙を班の数用意する（見開き2面で二班分）</p> <p>セロテープ（班に1つ）</p> <p>〔方法〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班で16ピースに破る ・各班に1ピースだけ残し、残りをすべて集める ・集めたピースは、真ん中に置いた台に並べる ・指導者の合図で、順番に1人ずつ新聞を取りに行き、1ピースだけ班に持ち帰る ・もしも持ってきたものが間違っている場合、次に取りに行く人が真ん中の台に返しに行く 	<p>小学校したこととつなげて考える</p> <p>新聞の破り方は例示する</p>

エクササイズ	<p>『スーパー新聞ジグソー』</p> <p>班で交替に、新聞を破る（16ピースに破る）</p> <p>班で作戦会議</p> <p>どうすれば新聞を早くもとにもどすことができるかアイデアを出し合う。</p> <p>ワークの準備</p> <ul style="list-style-type: none"> 各班に1ピースだけ残し、残りをすべて集める 集めたピースは、真ん中に置いた箱に入れる 各班で、真ん中の台へ新聞のピースを取りに行く順番を決める <p>ワーク開始</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者の合図で、順番に1人ずつ新聞を取りに行き、1ピースだけ班に持ち帰る それを繰り返し、新聞を完成させる 各ピースのつなぎ目は、セロテープで貼る もしも持てきたものが間違っている場合、次に取りに行く人が真ん中の台に返しに行く （途中でワークの進み具合を見ながら、作戦タイムを入れる） 早く終わった班は、どのような工夫をしたか、などを班の中で挙げておく。あとで発表。 <p>最後に各班で完成した新聞を前に持ってきて、夕刊を復元する</p>	<p>どうすれば課題を克服できるのかを班員で相談する</p> <p>指導者で各班の進み具合を全体化</p>
シェアリング		
シェアリング	<p>感じたり、考えたりしたことをふりかえる。</p> <p>ふりかえりシートを記入する</p> <p>全体でわかつあつていこう</p> <p>可能な範囲で発言する</p> <p>今日は、『スーパー新聞ジグソー』というワークにチャレンジし、仲間と悩みながら、新聞をもとにもどした。</p> <p>このような班での活動をとおして、班の仲間とのつながりがより深まってきたと思う。</p> <p>これからもお互いの気持ちがよりつながっていけるチャンスがいっぱいある。今回のH R Sのシリーズの学習で仲よくなった班の仲間との関係を、もっともっと深めていけるよう、毎日の生活の中でもがんばつていこう。</p>	<p>ふりかえりシートを記入させる</p>

〔参考文献〕

なし

『スーパー新聞ジグソー』ふりかえりシート

2009/6/18(木)

1年()組()番 なまえ()

(a) 今日のHRSで・・・

授業の内容は

よくわかった わかった ふつう あまりわからない まったくわからなかった

興味が

とてもある ある ふつう あまりない まったくない

自分の生活に関係が

とてもある ある ふつう あまりない まったくない

(b) 『スーパー新聞ジグソー』を体験して

今日のワークであなたが一番印象に残ったことは・・・?

今日のワークであなた自身ががんばったことは・・・?

今日のワークで感じたり考えたりしたことを書きましょう。